

平成28年6月定例会の概要

平成28年6月定例会は、6月9日に開会し、28日まで20日間の会期で開きました。市長から提出された「島原市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例」の一部改正、一般会計補正予算の2議案を審議し、いずれも原案を可決しました。（議案や請願の審査概要については「委員会活動報告」のページをご覧ください。）

また、定例会最終日には「大規模災害時の防災拠点となるべき庁舎整備のための財政支援を求める意見書」が議会運営委員会から提出され、全会一致で可決しました。

議会だより「音声版・点字版」のご案内

議会の活動状況を市民の皆様にお伝えし、身近に感じていただくため、定例会ごとに年4回「島原市議会だより」を発行し、市内各世帯に配布しています。

また、目の不自由な方向けに、音声版、点字版を、島原声のボランティア「ゆずの会」及び、島原点訳サークル「がんばっ点!」の皆様のご協力により、それぞれ発行しています。

◇音声版、点字版をご希望の方は、福祉課障害福祉班（電話63-1111内線273）へお申し出ください。

去る五月三十一日、東京都で開催された第九十二回全国市議会議長会定期総会において、北浦守金議員が議員在職二十年以上の特別表彰を受賞され、六月九日の本会議において表彰状の伝達を行いました。



全国市議会議長会表彰

議会ひとくちメモ

○意見書とは

地方公共団体の公益に関する事
件に関し、議会が地方公共団体の
機関としての議会の意志を意見と
してまとめた文書のことを言い、
議会は意見書を国会、関係行政庁
に提出することができます。

提出先のあて先のうち、国会に
ついては衆議院、参議院のそれぞ
れの議長、関係行政庁については
国・地方を問わず、意見書を直接
処理する機関の長に提出すること
になります。

